

令和2年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	高浜健康温泉センターゆたん歩 ^o の運営				担当課名	教育こども課	
(予算書コード)	10-05-04-10-01				担当係名	健康サポート係	
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営	委 託			
事業の開始・終了	年 月 ~ 年 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)						
根拠法令等の名称	下諏訪町高浜健康温泉センター条例、下諏訪町高浜健康温泉センター条例施行規則						

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	下諏訪町の財産である温泉を活用し、健康増進ができる公衆浴場として平成25年度に建設した施設の運営。健康スポーツゾーンにおける拠点施設として位置づけ、運営管理は町直営。住民の健康増進、高齢者の介護予防のための運動講座や健康相談事業を実施する。						
事業の活動成果 (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和元年度	令和2年度	令和3年度
	高浜健康温泉センターの利用者数	年間の利用者数	人	目 標	46,000	47,000	47,000
				実 績	47,040	35,919	
				達成率	102.3%	76.4%	

【投入されたコスト・業務量】

		令和元年度決算		令和2年度決算		令和3年度予算		
事業費	事業費 A	31,307 千円		33,413 千円		33,874 千円		
	うち 会計年度任用職員人件費	2.00 人	5,200 千円	2.00 人	6,635 千円	2.00 人	6,487 千円	
	正規職員人件費 B	2.00 人	13,198 千円	2.00 人	12,833 千円	2.00 人	13,498 千円	
事業費合計 C (A+B)		44,505 千円		46,246 千円		47,372 千円		
財源内訳	特定財源	国の負担						
		県の負担						
		町の借入						
		その他	12,844 千円	15,025 千円		16,355 千円		
		うち 使用料・手数料 D	12,843 千円	15,024 千円		15,024 千円		
一般財源 (町の負担)		31,661 千円	31,221 千円		31,017 千円			
受益者負担率 (D/C)		28.857 %		32.487 %		31.715 %		

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性	B	町以外では行えない 健康スポーツゾーンにおける健康増進のための拠点施設であり、柔軟な運営が求められるため、町の直営が望ましい。
公平性	B	検討の余地がある すべての住民が利用可能な施設。周辺温泉施設と競合しないよう利用料金設定し、受益者負担を求めている。健康講座が好評である一方、定員によりすべての希望者を受け入れられない現状があり、工夫が必要である。
効率性	A	適切である 光熱水費等の支出は大きい、不特定多数の人が利用する施設であり、安全・衛生面には万全を期することができるよう体制を整える必要がある。
達成度	C	目標値以下である 令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防措置として閉館した期間があったこと、町外の利用者が減少したこと等の要因で利用者数が減少した。

総合評価	手法改善	供用開始以降、令和元年度までの利用者数は増加傾向にあり、地域住民の日常的利用のみでなく、観光客等の立ち寄り湯としても定着しつつあるものの、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が落ち込んだ。感染症対策の実施等、「コロナ後」を見通した手法の改善が必要。
	手法改善の内容	万全な感染症対策を行ったうえで運営するとともに、利用者に向けて安全性をアピールするなどし、利用者数の挽回に努める。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が落ち込んだため。